## 駅すぱあととの連携

(1)導入方法

①Webサービス版

Webサービス版と連携する場合、Webサービスの申し込みが必要となります。

駅すぱあとWebサービスのリンク

<http://webservice.ekispert.com/>

申し込み後、以下の会社設定情報を変更することで利用可能となります。「3.6会社設定の変更」参照。

駅すぱあと連携タブ

・連携フラグ

・WebService接続キー

・IC使用区分

・Webサービス探索優先度

②イントラ版

イントラ版と連携する場合、イントラ版の購入が必要となります。

駅すぱあとイントラ版のリンク

<http://www.ekiworld.net/service/package/intranet/>

「駅すぱあとイントラネットVer.2」が連携対象です。

購入後、別紙「OPEN21Workflowインストールガイド」を参照して、

駅すぱあとのインストール及びApacheの設定を行ってください。

以下の会社設定情報を変更することで利用可能となります。「3.6会社設定の変更」参照。

駅すぱあと連携タブ

・連携フラグ

・イントラ版起動URL

(2)連携する場面

出張伺い申請（仮払申請）、出張旅費精算（仮払精算）、海外出張伺い申請（仮払申請）、海外出張旅費精算（仮払精算）、交通費精算、通勤定期申請の伝票から駅すぱあとを利用します。

連携により、経路と運賃の自動入力が可能となります。

以下の会社設定情報を変更することで、駅すぱあと検索で得た結果の表示先を切り替えることが可能です。

駅すぱあと連携タブ

・定期区間の反映先

・経路表示方法

・距離情報の反映先

以下の会社設定情報を変更することで、駅すぱあと検索条件の一部の変更可否をコントロール可能です。

駅すぱあと連携タブ

・IC乗車券区分の全社指定

(3)制限事項

駅すぱあとを利用して通勤定期申請を行う場合や管理者による定期情報追加を行う場合、

バス区間等を含む経路を登録することはできません。